



広報 おげと

2026
7
no.926

笑顔と夢を未来につなぐまち

置戸中学校運動会

置戸の情報は
こちらから
チェック！



LINE



ホームページ



YouTube

5/24 やまべの会、5千匹放流



成長願い！青島観光協会会長が自ら放流

5/28 置戸町健康増進計画答申



10年の健康づくり、菅原委員長より町長へ

5/30 ふる少ラフティング体験



激流×結束＝最高の冒険

6/3 すくすくギフト



木のぬくもりを込めて、健やかな成長へ

6/9 ファーストブック



いっしょにめくる、優しさを育む時間

6/17 人権の花を育てよう



花とともに育む、命の尊さと思いやりの心

6/13 どんぐり運動会 ～パパ、ママ見ててね！ ぼくらの元気と成長パワー～



先生たちとかくらべ（ぼんだ組）



よわむじモンスターズをやっつけろ（うさぎ組）

ぞう組▶
緑清園



◀ぱんだ組
常楽園

5月20日(水)

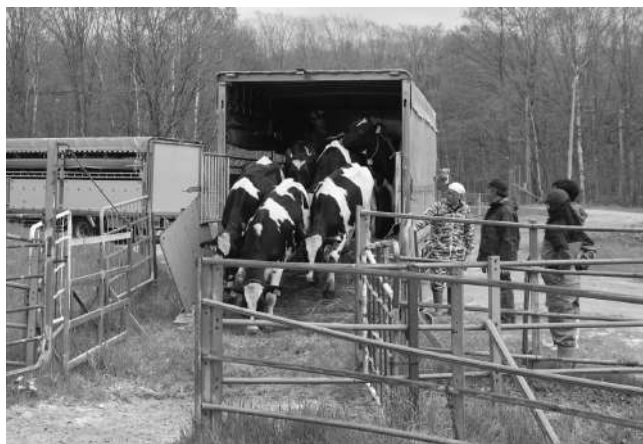
笑顔あふれる。小さな訪問者

5月20日、こどもセンターどんぐりのぱんだ組とぞう組の園児たちが、常楽園・緑清園を訪問しました。元気いっぱいのダンスと「せっせーのよいよい」のじゃんけんで、入所者の皆さまの表情は瞬く間にはじけるような笑顔へ。手と手を握り交わす温かな光景が、園内を優しい空気に包み込み、世代を超えた交流のひとつときは、双方にとってかけがえのない「宝物」となりました。

5月20日(水)

春の風物詩、入牧はじまる

置戸町の春の風物詩「牛の入牧」が行われました。釧北牧場に到着した約170頭の乳牛たちは、耳標確認と消毒を終え、広大な緑の牧草地を前に嬉しそうに駆け出しました。これから秋まで恵み豊かな大自然の中でたっぷり草を食べ、元気に成長して各酪農家のもとへ帰っていきます。牛たちのたくましい姿が、置戸の酪農を支える確かな希望へとつながります。



旧境野小学校のグラウンドで9頭の馬を世話する八木隊員▶



◀任期終了後は、移住コーディネーターに就任する馬場隊員

5月22日(金)

地域へ届ける感謝の形、隊員の軌跡

5月22日、図書館にて3名による地域おこし協力隊の活動報告会が開催され、50名が参加しました。石岡隊員はぶどう栽培からワイン醸造への挑戦、八木隊員はホースセラピーを通じた子どもたちの交流や地域への貢献事業。また5月末で卒業した馬場隊員からは、3年間の活動を振り返る報告がありました。隊員たちの地域を想う熱い活動に、会場からは温かい拍手が送られました。

5月26日(火)

認知症を知ろう。気軽な集いカフェ

5月26日、図書館で「オレンジ☆カフェ」が開催されました。今回は手芸クラブ「まんてん」とコラボし、参加者13名で認知症サポーターシボルの「ろば隊長」を手作り。会場は、終始和やかな笑い声に包まれました。また、認知症専門看護師の福島氏も親身に皆さまの相談に対応。今年度は年6回開催予定です。心身の健康相談も兼ねて、皆さまもぜひお気軽にお越しください。



老人ホームの新たな運営にむけて ～「常楽園」「緑清園」の指定管理者を募集～

置戸町養護老人ホーム「常楽園」および置戸町特別養護老人ホーム「緑清園」は、これまで長年にわたり置戸町社会福祉協議会が施設の運営を担ってきましたが、令和9年度から新たな体制へ移行するため、現在次期指定管理者を募集しています。

常楽園には町内外から70名、緑清園には50名の方が入所されており、職員に見守られながら日々穏やかで温かい時間を過ごされています。新たな体制への移行にあたっては、現場のケアや生活環境が変わらぬよう、これまで提供されてきた食事や身体介助などの日常生活サービスに影響が出ないように業務を継続していきます。

入所されている皆さまには、これまでと変わらずに住み慣れた場所で「安心した生活」をお届けします。これからも皆さまが置戸町で安心して暮らし続けられるよう、運営体制の移行に向けて準備を進めてまいります。

【指定管理者の募集】

- 指定管理期間 令和9年4月1日～令和14年3月31日まで（5年間）
- 募集(受付)期間 令和8年7月10日(金)まで（詳細は、置戸町ホームページに掲載しています）
- 問い合わせ 地域福祉センター社会福祉係



置戸町養護老人ホーム 常楽園



置戸町特別養護老人ホーム 緑清園

置戸町の面積の約8割を占める広大な森林。

この大切な財産を次世代へつなぐため、本町は6月11日、「株式会社ステラグリーン」と連携協定を締結しました。この取り組みは道内で29番目の事例となります。

対象森林 町有林すべて（約2,000ha）

対象期間 今年度から8年間



この事業により、森林整備によるCO₂吸収が「見える化」されます。販売収益を次の再造林や適切な森林管理へと再投資することで、「植える・育てる・切る」という森林のサイクルを強化し、次世代へ持続可能な森林を引き継ぐことが可能となります。

豊かな自然を守りながら、その価値をまちづくりに活かす新たな挑戦です。本町の「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」に向けた一歩として、今後も持続可能な地域づくりを推進してまいります。

置戸町は「2050年ゼロカーボンシティ」の実現を掲げ、温室効果ガスの削減に取り組んできました。今回の協定はその一環として、森林資源の価値を経済的価値へと変換し、持続可能なまちづくりを推進することを目的としています。

森の木々は、成長過程で大気中の二酸化炭素を吸収・貯蔵します。この「森林のCO₂吸収量」を国のルールに基づいて数値化し、企業などに売却して経済的価値に変える仕組みが「J-クレジット制度」です。

「カーボンニュートラルの実現
に向けた連携協定」を締結
～豊かな森林を未来の力へ。
置戸町「森林J-クレジット」への挑戦～

新生紀森林組合 代表理事組合長のご紹介

地域の「林業」を
育てる新しい力

新生紀森林組合
代表理事組合長

たにもと
谷本

しげき
茂樹さん



【プロフィール】

長年、玉ねぎ栽培と酪農を営み、訓子府町では農業委員会会長を務めた。現在は、息子さんへ経営を譲ったものの、毎朝農場に顔を出して手伝いをしてから組合業務へ向かうのが日課。

「忙しくも充実した毎日ですが、いつかゆっくりと旅行へ出かけたい」と語る、仕事熱心でエネルギーギッシュな新リーダー。訓子府町在住。77歳。

【就任の抱負】

4期12年と長年務められた小林前組合長の後任として身の引き締まる思いです。訓子府町出身の私がこのたび組合長を担うこととなりましたが、祖父・父は合併前の訓子府町森林組合長を務めたこともあり、不思議な縁を感じています。現在は、農業一筋から転じて慣れない業務に奮闘する「日々勉強」の毎日です。職員の皆さんに教えをいただきながら、直接川南の工場や現場へ自ら足を運び、理解を深めています。

【林業への思い・未来へ繋ぐ森づくり】

林業は資源を育てるだけでなく、環境保全も担う重要な役割です。深刻な「担い手不足」という課題がある中、豊かな森林を次代へ確実に引き継ぐことも私たちの責務のひとつです。「植える・育てる・切る」という資源の循環を大切にしながら、木育などを通じて現代林業の魅力が次代を担う若者たちへ伝えていければと思っています。

【皆さまへメッセージ】

物価高騰など激動の時代ではありますが、新生紀森林組合の将来を見据え一歩ずつ着実に、町民の皆さまそして組合員の皆さまと共に絆を深め、共に歩んでまいります。よろしくお願います。

防災のススメ

■お問い合わせ 総務課防災係 (☎52-3311)

【新たな防災気象情報一覧表】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!!>				
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

防災気象情報が変更されました

5月から防災気象情報が変わり、警報・注意報の情報名に「レベル」が付けられました。例えば、これまでの「大雨警報」は、「レベル3大雨警報」という名称に変更になり、レベルの数字と一緒に情報が伝えられるようになりました。同時に、河川の氾濫の危険度の伝え方も変わり、新たに特別警報が設けられました。また、従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されました。レベル4やレベル3の情報が発表された場合には、速やかに避難行動をとるよう心がけましょう。

さらに詳しい内容については、気象庁のHPをご覧ください。

後期高齢者医療制度のお知らせ

令和8年度の保険料のお支払い

7月に保険料額をお知らせします

令和8年度の保険料につきましては、7月に個別にお知らせします。

令和8年度から

【子ども・子育て支援納付金】が追加されます

この制度は、すべての世代や企業の皆さまから支援金を拠出いただき、子育て施策の拡充に充てるもので、子どもや子育て世帯を社会全体で支えるものです。

子どもたちは将来、社会保障制度の担い手となることから、子どもの育ちを支える支援金制度は全ての方にとってメリットとなります。

令和8年4月から「医療分」と併せて徴収されます。詳しくは下記の《保険料の計算方法》をご覧ください。

《保険料の計算方法》

①基礎賦課額（以下「医療分」とします。）

均等割 【1人当たりの額】 59,963円	+	所得割 【本人の所得に応じた額】 (令和7年中の所得－最大43万円) × 11.61%	=	医療分算出保険料 【限度額85万円】 (100円未満切り捨て)
---	---	--	---	--

②子ども・子育て支援納付金賦課額（以下「子ども分」とします。）

均等割 【1人当たりの額】 1,364円	+	所得割 【本人の所得に応じた額】 (令和7年中の所得－最大43万円) × 0.28%	=	子ども分算出保険料 【限度額2万1千円】 (100円未満切り捨て)
--	---	---	---	--

●1年間の保険料の上限額は、医療分85万円、子ども分2万1千円の計87万1千円になります。

●年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

※「所得」とは、前年の「収入」から必要経費（公的年金等控除や給与所得控除額など）を引いたものです。

※前年の所得金額により、43万円の控除額が異なる場合があります。

令和8年度
年間保険料

保険料の軽減

①均等割の軽減（年額）

- 軽減は被保険者と世帯主の所得の合計で判定します。
- 被保険者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。
- 昭和36年1月1日以前に生まれた方の公的年金等に係る所得については、さらに15万円を引いた額で判定します。

対象者の所得要件 (世帯主及び世帯の被保険者全員の軽減判定の所得額)	均等割の軽減割合
43万円+10万円×(給与所得者等の数-1)	7割
43万円+(31万円×世帯の被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数-1)	5割
43万円+(57万円×世帯の被保険者数)+10万円×(給与所得者等の数-1)	2割

②被用者保険の被扶養者だった方の軽減

- この制度に加入したとき、被用者保険の被扶養者だった方は、負担軽減のための特別措置として、所得割がかからず、制度加入から2年を経過していない期間のみ均等割が5割軽減となります。(医療分：59,963円 → 29,981円、子ども分：1,364円 → 682円)

※被用者保険とは、協会けんぽ等、主にサラリーマンの方々が加入している健康保険のことで、市町村の国民健康保険等は含まれません。

■保険料のお支払い方法

保険料の納め方は、原則「年金天引き」です。（申し出によって「口座振替」も可能）
ただし、次の(1)～(3)のいずれかに該当する方は「年金天引き」の対象となりません。
「納付書」または「口座振替」にてお納めください。

※社会保険料控除は、「年金天引き」の方は本人に、「口座振替」の方は口座名義人に適用されます。

- (1)介護保険料が「年金天引き」されていない方（年金額が年額18万円未満の方）
- (2)介護保険と後期高齢者医療の保険料の合計額が、介護保険料が天引きされている年金の受給額の半分を超える方
- (3)新たに制度に加入された方の半年の期間

**国民健康保険料(税)の口座振替は自動継続されません。
再度、町民生活課医療給付係へお申し出ください。**

■資格確認書の有効期限が切れます

現在、交付している資格確認書の有効期限が令和8年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。

■「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」を交付します

令和8年8月以降に使える「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」を7月中に交付します。

◎資格確認書（はがき型）が届く方

- ・85歳以上の方
- ・84歳以下の方で、マイナ保険証をお持ちでない方

◎資格情報のお知らせ（A4サイズ）が届く方

- ・84歳以下の方で、マイナ保険証をお持ちの方

資格情報のお知らせが届いた方であっても、なんらかの理由によりマイナ保険証での受診が困難であると届出された方には、資格確認書を交付します。資格確認書交付を希望される方は、資格確認書交付申請書をお住いの市区町村窓口にご提出ください。

なお、資格確認書交付申請書は、市区町村の窓口でお渡ししているほか、広域連合のホームページにも掲載しています。

資格確認書

後期高齢者医療資格確認書	
有効期限	令和9年7月31日
交付年月日	令和8年8月1日
保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎
性別	男
生年月日	昭和7年7月7日
開始年月日	平成20年4月1日
資格区分	1類
発効期日	平成20年4月1日
限度区分	区分Ⅱ
発効期日	平成20年4月1日
特定疾病区分	令和8年8月1日
発効期日	区分A 平成20年4月1日
保険者番号 （マイナ保険証 の番号）	53011000 公印 北海道後期高齢者医療広域連合

資格情報のお知らせ

資格情報のお知らせ	
氏名	広城 太郎
住所	広城市連合町1丁目
生年月日	昭和7年7月7日
資格区分	1類
発効期日	平成20年4月1日
限度区分	区分Ⅱ
発効期日	平成20年4月1日
特定疾病区分	令和8年8月1日
発効期日	区分A 平成20年4月1日

■令和8年8月以降の医療機関への受診について

◎資格確認書が届いた方

資格確認書を医療機関等の窓口で提示してください。

◎資格情報のお知らせが届いた方

マイナ保険証を医療機関等の窓口で提示してください。

※資格情報のお知らせは、自身の資格情報を把握するためのものであり、資格情報のお知らせのみで医療機関等の受診はできません。なお、マイナ保険証の読み取りができない場合に、マイナ保険証とともに資格情報のお知らせを提示することで、正しい資格情報で医療機関等を受診することができます。

■「資格確認書」に限度区分等を記載することができます

本人の申請に基づいて『限度区分、発効期日』『長期入院該当日』『特定疾病区分、同区分発効期日』の3項目を併記することができます。過去に『限度額適用・標準負担額認定証』『限度額適用認定証』を交付されていた人は、本人の希望申請で限度額区分等を併記しないこともできます。必要に応じて随時申請できます。限度区分等の詳しい内容はお問い合わせください。

【お問い合わせ】

町民生活課医療給付係 (☎52-3315) または北海道後期高齢者医療広域連合 (☎011-290-5601)

令和8年度置戸町戦没者追悼式のご案内

さきの大戦における戦没者に対し心から追悼の誠をささげるとともに、合わせて恒久平和を祈念するため、戦没者追悼式を挙ります。

日時 7月17日(金) 午前10時から

場所 地域福祉センター多目的研修室

第45回花いっぱい共励会の出展及び見学参加者を募集します

町民憲章推進目標のひとつである「花いっぱい運動」を実践している個人や団体を奨励し、環境美化と明るいまちづくりを進めるために花いっぱい共励会を開催します。

日時 7月30日(休) 午前8時30分から

対象 「花いっぱい運動」を実践している個人や団体等で作っている花壇、プランター、ガーデニングなど。(庭木等の庭園類は除く)

申込期限 7月17日(金)

申込先 自治連事務局(☎52-3518)または町民生活課住民生活係(☎52-3315)まで

その他 共励会は、今後の花いっぱい運動の輪を広げ、奨励するもので、審査は行わず、参加者の花づくりを見学し、育成方法やデザインなどの情報交換を行いますので、見学の方の応募もお待ちしています。

空き家所有者向け相談会の開催

空き家のお悩みに対して、専門相談員が無料で対応します。

- ・空き家の売却、賃貸に関すること
- ・空き家の解体、リフォームに関すること
- ・空き家の相続登記、不動産登記に関すること

共催

北見市、美幌町、津別町、訓子府町、置戸町
協力 北見信用金庫

日時 8月8日(土) 午後1時から午後4時
※1相談20分程度です。

※相談時間の指定はできません。後日お伝えします。

会場 北見信用金庫本店ビル

申込期間 7月24日(金)まで

申し込み・問い合わせ

企画財政課企画係(☎52-3312)

大切な暮らしの情報をお伝えする

まちのおしらせ

国民健康保険税1期分 固定資産税2期分

納期限 7月31日(金)

期日までに忘れず納めてください

人の動き 5月31日現在()内は前月比

- 人口 2,456人(−2人)
- 男 1,142人(−2人)
- 女 1,314人(±0人)
- 世帯数 1,332世帯(+5世帯)

喜びと悲しみ(敬称略)

【お悔やみ申し上げます】

- 岡部 五郎 93歳 拓殖 5/15
- 木村 英雄 93歳 緑清園 5/25

慶弔欄につきまして、町外で届け出をされた方で掲載をご希望の方は、企画財政課地域情報係までご連絡ください。

町民カレンダーが「A3別紙」に変更になります

今月号より、町民カレンダーの掲載方法を変更いたしました。これまで誌面に掲載していましたが、「見づらい」とのご意見を多くいただきました。皆さまからのご意見を検討した結果、以前の「A3サイズ」の様式に変更し、広報誌に折り込んでお届けします。

壁面などに掲示してご活用ください。

牧場看視員を募集します

募集人員 フルタイム 1名
業務内容 釧北牧場の管理作業
任用期間 採用日から10月31日
勤務時間 午前8時から午後4時45分
(休憩1時間、土日祝日含むシフト制)
報酬等 日給11,523円～(通勤手当あり)
応募資格
▷町内に居住する65歳までの健康な方
▷普通自動車運転免許をお持ちの方
応募期限 7月10日(金)まで
応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入のうえ、産業振興課へ提出してください。
問い合わせ 産業振興課 (☎52-3313)

図書整理員を募集します

募集人員 1名
報酬 時給 1,223円
勤務日数及び時間 火～日曜日の間で1日4時間、週2～3日程度、3交代制(午前・午後・遅出)
業務内容
図書館カウンター業務及び館内外の清掃
任用期間 令和8年8月から令和9年3月まで
(来年度以降、再度任用される場合あり)
応募資格
▷本と人に興味のある概ね60歳までの健康な方
▷簡単なパソコン操作のできる方
募集期間 7月18日(土)まで
応募方法 所定の応募用紙に写真添付のうえ、必要事項を記入し、図書館に提出してください。応募用紙は、町HPまたは図書館に備えてあります。
問い合わせ 図書館 (☎52-3202)

ハチの巣の早期発見、早期駆除をしましょう

毎年、7月から10月にかけて、ハチの巣が多くみられます。巣を見つけたら刺激しないようにして、すぐに下記までご連絡ください。
連絡先 町民生活課住民生活係 (☎52-3315)
撤去費用 無料
※山の中や人通りのない場所については撤去対象外の場合がありますのでご相談ください。

令和8年度置戸消防団消防演習

日時 7月12日(日) 午前9時から
場所 ファミリースポーツセンターグラウンド及び中央公民館前庭
日程
午前7時15分 集合サイレン
午前9時 分列行進・開会式
午前9時20分 小隊訓練
午前9時35分 消防操法訓練
午前9時50分 模擬火災訓練(中央公民館前庭で消防車による放水訓練)サイレンを吹鳴します。
※屈折梯子車試乗体験はありません。
交通規制 午前9時30分から午前10時30分までの間、中央公民館周辺町道の交通規制を行いますので、ご協力をお願いします。

ちびっこフリーパスの発売について

小学生以下のお子さんと同乗者を対象に、バスが乗り放題になるチケット「ちびっこフリーパス」が発売されます。
対象者 小学生以下のお子さんと中学生以上の同乗者
※中学生以上の同乗者のみでフリーパスの利用は不可(通学・通勤・通院など)
対象区間 オホーツク管内を運行する乗合バス路線(都市間バス等管外に接続する路線は対象外)
対象期間 8月1日(土)から8月16日(日)
※上記期間中は乗り放題
販売価格 小学生以下 500円
同乗者(中学生以上) 1,000円
販売期間 7月1日(水)から8月16日(日)
販売場所
置戸町商工会、北見バスターミナルなど
購入特典
①オホーツク管内ガイドブックの配布
②対象施設によるチケット提示の特典付与
③クイズラリー・アンケート回答者に抽選でプレゼントあり
問い合わせ オホーツク総合振興局
地域政策課 (☎0152-41-0624)
企画財政課企画係 (☎52-3312)
※詳細は、QRコードを読み取ってご確認ください。



心身障がい者等通院交通費助成の申請を受け付けします

受付期間 8月3日(月)～8月14日(金)(期限厳守)

対象期間 令和8年4月1日から7月31日までの間に通院・通所・通学したもので、医療機関等で各証明書に証明を受けてください。

対象者 置戸町に在住し、以下に該当する方

- ①北海道が定める特定疾患で特定疾患医療受給者証等の交付を受け、通院している方
- ②北海道が定めるウイルス性肝炎・橋本病で対策医療受給者証等の交付を受け、通院している方
- ③じん臓機能障がいにより身体障害者手帳の交付を受け、人工透析に通院している方
- ④精神障がい者で、治療や社会復帰のために通院・通所している方
- ⑤知的発達障がい、情緒障がい等心身に障がいのある児童で、治療・療育・機能回復訓練のために通院している方
- ⑥特別支援学校へ通学する児童を自家用車で送迎する方

助成額 ほかの法律等により助成された額を控除し、医療機関等への通院・通所・通学に要する基準交通費の2分の1を助成します。

申請 通院・通所・通学証明書、医療受給者証、印鑑、振込先口座番号を持参のうえ、地域福祉センター社会福祉係に申請してください。なお、通院・通所・通学証明書の用紙は同係にあります。

その他 特別な場合は、随時の受付をします。不明な点は、地域福祉センター社会福祉係までお問い合わせください。(☎52-3333)

北見地域市民・町民後見人養成研修受講者を募集します

日時 8月31日、9月6日・13日、10月4日・18日(全5回) 午前9時50分～午後5時10分
※9月29日(火) 午後2時から家庭裁判所見学を補講として行います。

場所 北見市総合福祉会館

定員 20名程度(費用:無料)

申込 7月6日(月)から8月7日(金)まで。申込書は北見市社協HPまたは地域福祉センター包括支援係(問い合わせ先: ☎52-3333)で入手し、持参・郵送・FAX・メールで提出。

「おけとのつながり倍増計画」おけと×となり町交流会vol.2を開催

好評につき第2回を訓子府町で開催します。初参加の方も大歓迎。お気軽にご参加ください。

日時 7月23日(木) 午後1時30分から3時

場所 訓子府町公民館

申込締切 7月17日(金)

※当日は、午後1時地域福祉センター前に集合し、福祉バスで会場へ、現地集合も可。

申し込み・問い合わせ

地域福祉センター健康推進係 (☎52-3333)

エキノコックス症検診のお知らせ

検診期間 8月3日(月)～8月31日(月)

検診場所 置戸赤十字病院

受付 期間中の火・水・金曜日の午後1時30分から4時

※事前予約は不要です。外来受付に、エキノコックス症検診希望とお申し出ください。

※置戸赤十字病院に定期通院している方は、上記以外の日時でも8月の定期通院と合わせて受診することができます。

検査方法 血液検査

検査料金 無料

結果通知 後日郵送します

対象者 置戸地区にお住まいの平成30年4月1日以前に生まれた方(小学校3年生以上)

その他 対象者以外の方で検査を希望される方は、地域福祉センター健康推進係にお申し込みください。(☎52-3333)

7月は“社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間です

“社会を明るくする運動”は全国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、新たな被害者も加害者も生まない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

強調期間 7月1日(水)から7月31日(金)まで

詳細・問い合わせ 法務省保護局更生保護振興課地域活動推進係 (☎03-3580-4111)

北見地区保護司会置戸分区
村松登喜男・藤川伸生・
森谷弘二・加藤節子

社協HP



町営・単身者住宅の入居者募集

【町営住宅】

募集团地（新規）

○公進団地 （2LDK 61.47㎡） 1戸

募集团地（随時）

○川向団地 （1LDK 46.80㎡） 1戸

○林友団地 （1LDK 46.89㎡） 1戸

○新光団地 （1LDK 46.89㎡） 1戸

○川向団地 （2LDK 61.38㎡） 4戸

○新光団地 （2LDK 61.47㎡） 2戸

○公進団地 （2LDK 61.47㎡） 2戸

○林友団地 （2LDK 61.47㎡） 1戸

○大美团地 （2LDK 61.47㎡） 3戸

○勝山新生団地 （2LDK 61.40㎡） 1戸

○まちなか団地 （2LDK 66.34㎡） 1戸

○川向団地 （3LDK 77.85㎡） 1戸

○境野団地 （3LDK 74.92㎡） 1戸

※原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属しません。

【単身者住宅】

募集团地（新規）

○川向団地 （1LDK 41.22㎡） 1戸

1312棟502号

月額家賃 26,000円

募集团地（随時）

○若松団地 （1LDK 41.22㎡） 2戸

1601棟502号、1602棟507号

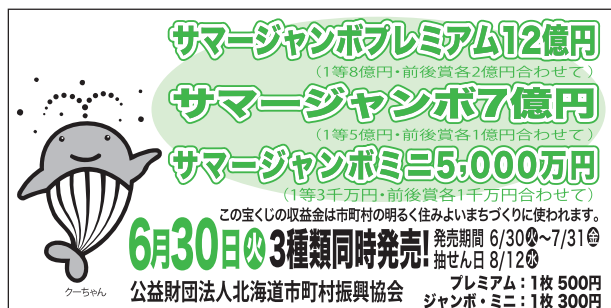
月額家賃 27,000円

新規募集期間 7月1日(水)から7月10日(金)

申込方法 役場総務課にある「申込書」に必要な事項を記入のうえ、関係書類を添付して提出してください。

その他 申込資格については、総務課管財係にお問い合わせください。希望により住宅内部の見学も可能です。申込者多数の場合は、町営は住宅選考委員会、単身者は抽選で決定。

問い合わせ 総務課管財係 (☎52-3311)



サマージャンボプレミアム12億円
(1等8億円・前後賞各2億円合わせて)

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

6月30日 3種類同時発売! 発売期間 6/30⑨~7/31⑨
抽せん日 8/12⑨

クローちゃん
プレミアム: 1枚 500円
ジャンボ・ミニ: 1枚 300円
公益財団法人北海道市町村振興協会

赤十字フェスティバル2026 in 置戸

日時 7月11日(土) 午前10時から正午

場所 置戸町中央公民館

入場料 無料

内容

■健康チェックコーナー 先着順（無料）

脈波の測定、動脈硬化症検査、頸部動脈エコー検査、骨粗しょう症診断、血糖値の測定等

■赤十字活動展示、健康相談・服薬相談、救急法・健康生活支援講習、奉仕団の炊き出し、赤十字社費募集、避難所体験コーナー、ちびっ子変身&記念撮影、お楽しみコーナー

■呑み処 梵くらさん、ミルク工房MilRichさんの出店コーナー

■ご来場者記念プレゼント（先着100名）

主催 置戸赤十字病院

後援 置戸町

試験のご案内

詳細は各部署にお問い合わせください。

【自衛隊】

一般曹候補生（応募資格：18～32歳）

受付 7月1日(水)～9月1日(火)

2等陸海空士（応募資格：18～32歳）

受付 年間を通じて行っています

問い合わせ 自衛隊北見地域事務所

(☎0157-23-6826)

【北海道職員】普及職員（農業）

受付 A区分 7月17日(金)～8月21日(金)

B区分 7月3日(金)～9月4日(金)

問い合わせ 道農政部生産振興局技術普及課

(☎011-206-6436)

【海上保安官】

受付 7月10日(金)～7月23日(木)

問い合わせ 紋別海上保安部管理課

(☎0158-23-0118)



宝くじ
公式サイト

すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

Quick One
クイックワン

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。
公益財団法人北海道市町村振興協会

宝くじ公式サイトで発売中!

7月17日は「北海道みんなの日」～北海道の価値を見つめ直し、これからの北海道を考える日

健やかな食を置戸のまちで～新しい農業へ挑戦～

地域おこし協力隊員 井上 浩平

(民間企業等受入型:農事組合法人拓実Fresh農園)

皆さん、はじめまして。今年4月、地域おこし協力隊として置戸町に移住してきました井上浩平です。現在は「拓実Fresh農園」で農作業に従事しています。移住当初は、部屋に現れるカメムシに大変驚かされましたが、様々な対策を重ね、最近は見かけることもなくなり快適に過ごせています。

元々、工場や接客業をしていましたが、コロナ禍を機に世界情勢や日本の政治、健康について考えるようになりました。その中で日本の食料自給率の低さや農薬の問題を知り「より多くの人に有機栽培や無農薬の野菜を食べてもらい、健康で元気に生活してほしい」との思いから、農業に携わることを決意しました。

現在はビニールハウスをお借りして有機栽培に取り組んでいます。来年はさらに幅を広げ、コンポストを活用した肥料作りや、相性の良い野菜を隣り合わせに植える『コンパニオンプランツ(共栄作物)』という農法など、新たな挑戦を計画中です。

地域の皆さんにご迷惑をかけることもあるかと思いますが、人との繋がりを大切に、行事などにも積極的に参加させていただきます。今後ともよろしくお願いたします。

▶ ハウス栽培肥料



▶ 作業風景



置戸に来た方をご紹介します

みなさん、こんにちは



ごとう しゅんすけ
後藤 峻亮さん
置戸駐在所 巡査部長

【出身】遠軽町
【前任地】釧路警察署
生活安全課

【趣味】筋トレ、映画鑑賞
【皆さんへ一言】人の役に立ちたいとの思いから警察官を志しました。困った時は、いつでもご相談ください。町の安心な暮らしを守るため全力で頑張ります。よろしくお願いたします。



たかはし よしこ
高橋 佳子さん
置戸小学校 教頭

【出身】札幌市
【前任地】北見市立緑小学校
【趣味】山登り

【皆さんへ一言】素直で元気な子どもたちの姿に日々元気をもらっています。地域と連携した教育環境の中、教職員と力を合わせ、子どもたちの成長を支えていきます。よろしくお願いたします。

今回は時代と共に変化していった置戸の駅周辺の風景をご紹介します。



蒸気機関車の給水塔や転車台もみこれる

置戸に開拓の鍬が下ろされて120年余り。時代が進むにつれて市街地の町並みは変化していきました。その中で最も移り変わりが顕著なのはかつての駅土場の光景でしょう。

写真は昭和39（1964）年の置戸駅周辺の空撮写真です。右端にあるのが置戸駅、下にある工場は伊藤組木材の工場で、現在は中央公民館がその位置に建っています。それより西側は営林署の貯木場になっており、写真中央を横断する線路は山から運ばれてきた木材を貨車に積み下ろしするためのものです。多いときで7軒の木工場が周辺にあり、山のように積まれた木材は置戸を象徴する光景でした。そして昭和47（1972）年のスポーツセンター建設を皮切りに、少しずつ公共施設の建設や宅地造成が始まりました。広大な土地がパズルのように埋まってきた現在の町並みに変化していきました。

昔から変わらず残るものもまた歴史ではありますが、こうした変化から学ぶ歴史というのも面白いかも知れません。

（参考…『置戸町史 下巻』）

まちづくり月記

置戸町長
深川 正美

学生時代、「何かいいことないかな」と都会に憧れ、「こんな田舎は飽きた」と感じたことは私だけではないでしょう。しかし、私はこのまちから離れることなく今日まで過ごしてきました。

さて、コロナ禍で冠婚葬祭も身内のみという風潮の中、町長就任から6年、先日三人目の結婚式にご招待いただきました。若い二人を祝う宴は歌や踊り、笑いと涙に包まれ、3時間を超える大盛り上がり宴会は初めての経験でした。豊住地区の皆さまをはじめ、町内外から駆けつけた多くの知友人の熱烈的祝福、そして何より「場を盛り上げよう」という出席者のパワーに圧倒されました。ほろ酔いで帰宅し、妻に「遅かったね」と問われ、「すごかったんだ」と答えた夜の興奮は忘れられません。

先日、「人間ばん馬」を発案された故・山本佳一さんの33年前の手紙を拝見しました。そこには、「日本一の百人太鼓を高校生に挑戦してもらい、子どもたちに夢を。置戸高校に行きたいと言わせてみたい」と、病床から友人に託された熱い想いが綴られておりました。

さて、刺激的な結婚式の夜、眠れずに考えていると置戸は都会にはない地域のつながりと温かな思いやりが溢れる、日本一の「明るい農村」だと改めて思います。このまちに嫁いできてくれてありがとうございます。

第49回人間ばん馬大会も、大きな歓声と熱気の中で無事終了しました。百人には届きませんが、子どもたちの山神太鼓も力強く響きました。ご参加・運営に汗を流していたいただいた皆さまに感謝申し上げます。

合掌

5月30日(土) 置戸中学校 運動会

- ①徒競走 ②ジャンボバトンリレー (1年生) ③WANTED (2年生) ④マリオカート18 (3年生)
 ⑤綱引き (白組) ⑥綱引き (紅組) ⑦人間ばん馬 ⑧円陣 ⑨紅白対抗リレー



6月6日(土) 置戸小学校 運動会

- ①選手宣誓 ②徒競走 ③ココロ・カラフル・はっぴータッチ! ④置戸っ子ハリケーン ⑤投げる? 跳ぶ? 走る?
 ⑥ダンシング玉入れ ⑦ひもの長さは運次第! ひもくじレース ⑧ザ・ヒッパレ! ~2026~ ⑨全校リレー

